

R6年度 事務事業評価シート

279 課・局・室・所(係) 総務課 総務法制係 事務事業番号 299990409

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外		99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
4	一般管理事業	9	本庁舎環境改善事業						政策的
事業概要	スロープや多機能トイレ設置などのバリアフリー改修を始めとした、市民サービスの向上を企図した庁舎内の執務レイアウトの変更を行うとともに、耐用年数を迎える空調機を更新する。加えて、別棟等の建物の解体並びに代替倉庫の建設を行う。					対象	本庁舎		
						手段	施設整備、設備更新		
						意図	現在、将来にわたる行政活動を確実とするための拠点整備		

事業期間	R2以前	年度	～	R10以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
R4(決算額)		R5(決算額)				R6(決算額)		R7(予算額)		
支出内訳	工事請負費	259,540千円		工事請負費	303,336千円	工事請負費	22,264千円			
	監理委託料	3,400千円		庁用器具費	70,214千円	設計委託料	4,356千円			
	本庁舎レイアウト整備業務委託料	3,305千円		本庁舎レイアウト整備業務委託料	24,196千円	廃棄物処分業務委託料	523千円			
	設計委託料	2,501千円		設計委託料	7,848千円	消耗品費	82千円			
	廃棄物処分業務委託料	1,053千円		監理委託料	8,040千円	手数料	16千円			
	庁用器具費	1,043千円		機械器具費	3,785千円					
	その他	834千円		その他	4,323千円					
	合計	271,676千円			421,742千円		27,241千円			
財源内訳 / 割合	国庫支出金	100%	1,025千円							
	県支出金									
	地方債	90%、75%	187,900千円	90%、75%	243,100千円	75%	19,900千円			
	その他			コロナ基金	6,765千円					
	一般財源		82,751千円		171,877千円		7,341千円			
	合計		271,676千円		421,742千円		27,241千円			
人工数 人件費	1.56人	8,943千円	2.08人	12,117千円	1.20人	7,094千円				
総経費		280,619千円		433,859千円		34,335千円				

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標		R4	R5	R6	R7
1	施設整備、設備更新	活動	外壁等工事・内装等工事	内装等工事	倉庫建築・解体工事
			工事進捗率	工事進捗率	工事進捗率
			外壁等100% 内装等5%	内装等100%	100.00%
2					
3					

成果	既存の西側倉庫を解体後に新倉庫を建築するとともに、別棟・車庫・水防倉庫解体実施設計等を行うなど、将来にわたる行政活動を確実とするための拠点整備が進んだ。				
R8年度に向けた課題及び改善策	老朽化した本庁舎敷地内の倉庫等を解体及び再整備する必要がある。				
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

R6年度 事務事業評価シート

280

課・局・室・所(係)

総務課

総務法制係

事務事業番号

299990413

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外		99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
4	一般管理事業	13	山陽小野田市庁舎建設整備基金事業						行政内部管理
事業概要	令和3年度に耐震工事が終了し、庁舎の長寿命化を図ったが、十数年後には庁舎の建設又は大規模な整備の検討が必要になる。庁舎建設等には多額の経費が必要となるが、一般財源等を活用して計画的に基金に積み立てることで、庁舎建設の財源として活用することが可能となる。また、この基金を活用することにより、庁舎建設時の市の財政負担を軽減するとともに、将来世代への負担も軽減することができ、税の平準化に資することが可能となる。					対象	市役所に来庁する市民全般を対象とする		
						手段	基金を設置し、運営することにより世代間の費用負担割合を公平にする		
						意図	庁舎建設整備時の財政負担の軽減を図る		

事業期間	R3 年度 ~		R10以降 年度		予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)		
支出内訳	積立金	105,000千円	積立金	100,000千円	庁舎建設整備基金積立金	100,000千円	配当金	4,167千円	
	利息	1千円	利息	2千円	配当金	2,200千円	利息	161千円	
					利息	9千円			
	合計	105,001千円		100,002千円		102,209千円		4,328千円	
財源内訳 / 割合	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他	寄附、利息	5,001千円	利息	2千円	配当金等	2,209千円	配当金等	4,328千円
	一般財源		100,000千円		100,000千円		100,000千円		千円
合計		105,001千円		100,002千円		102,209千円		4,328千円	
人工数	0.05人	287千円	0.01人	58千円	0.01人	59千円			
総経費		105,288千円		100,060千円		102,268千円			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	基金積立	活動	積立	積立	積立	積立
2	基金残高	活動	200,500,955円	305,002,758円	407,211,817円	411,539,817円
3						

成果	令和23年を見据えての本庁舎の整備に向けて、基金の積立てを計画的に行うことができている。				
R8年度に向けた課題及び改善策	令和23年を見据えての本庁舎の整備に向けて、基金の積立てを継続する必要がある。				
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

R6年度 事務事業評価シート

281 課・局・室・所(係) 企画課 政策調整係 事務事業番号 299991201

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外		99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
12	総合計画策定・検証事業	1	第二次山陽小野田市総合計画改訂事業						行政内部管理
事業概要	第二次山陽小野田市総合計画は、平成30年度から令和11年度までの12年間を計画期間としている。この計画期間は、前期4年、中期4年、後期4年の3期に区分される。このため、令和6年度においては、後期基本計画を策定するに当たって、中期基本計画の進捗を管理するためのアンケート調査を実施し、後期基本計画策定に着手する。 また、中期基本計画を策定する際には、まち・ひと・しごと創生総合戦略と一体化しているため、後期策定時においてもまち・ひと・しごと創生総合戦略を策定する。					対象	第二次山陽小野田市総合計画		
						手段	現行計画の見直し及び次期基本計画(4年間)の策定		
						意図	総合計画の進捗状況の検証及び効率的で効果的な基本計画の策定による市政運営		

事業期間	R3以前	年度	～	R11以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)			R5(決算額)			R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳							通信運搬費	312千円	印刷製本費	1,210千円
							消耗品費	65千円	通信運搬費	575千円
									報償費	240千円
									消耗品費	85千円
									保険料	7千円
合計							377千円		2,117千円	
財源内訳 / 割合	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他							376千円		
	一般財源							1千円		2,117千円
合計							377千円		2,117千円	
人工数	人件費						0.30人	1,773千円		
総経費							2,150千円			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	計画の見直し及び改訂	活動			検討	改訂
					検討	
					80.00%	
2	進捗管理	活動			実施	実施
					実施	
					80.00%	
3						

成果	令和8年度からの後期基本計画の策定に向け、中期基本計画の検証作業であるアンケート調査を行った。また、後期基本計画の基本方針について、策定本部会議において合意形成を行った。					
R8年度に向けた課題及び改善策	アンケート調査を基に中期基本計画の振り返りを行い、後期基本計画に向けた課題の整理、取組内容の検討を行い、令和7年度中に改定を完了させる。後期基本計画を着実に進めるためにも、指標の設定を適切に行う必要がある。					
目標達成度	B	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R7	-
特記事項						

R6年度 事務事業評価シート

282 課・局・室・所(係) デジタル推進課 情報管理係 事務事業番号 299991602

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外		99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
16	住民情報システム管理・運営事業	2	情報システム標準化・共通化事業						政策的
事業概要	令和3年9月に施行された「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」いわゆる標準化法に基づき、総務省より「自治体情報システムの標準化・共通化に係る手順書」が示され、令和7年度末までに国が提供するガバメントクラウドに設置される標準準拠システムへ移行しなければならない。令和6年度は、標準仕様書と現行システム(やまぐち自治体クラウド)との機能の比較分析(Fit&Gap)の残りの作業を始めとする移行へ向けた作業を実施する。					対象	住民情報系システム		
						手段	システム更新		
						意図	安定稼動		

事業期間	R3 年度	～	R7 年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般	
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)		
支出内訳			電算委託料	5,555千円	電算委託料	85,036千円	電算委託料	408,375千円	
					ネットワーク改修委託料	2,365千円	ガバメントクラウド利用料	69,169千円	
					回線使用料	418千円	機械器具借上料	401千円	
	合計			5,555千円		87,819千円		477,945千円	
財源内訳 / 割合	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他			デジタル基盤改革支援補助金	5,555千円	デジタル基盤改革支援補助金	68,953千円	デジタル基盤改革支援補助金	477,544千円
	一般財源						18,866千円	401千円	
合計				5,555千円		87,819千円		477,945千円	
人工数 人件費	0.25人	1,433千円	0.45人	2,621千円	0.80人	4,729千円			
総経費		1,433千円		8,176千円		92,548千円			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標		R4	R5	R6	R7
1	標準仕様書の確認	現行システム概要調査	標準仕様との比較分析	標準仕様との比較分析	
		現行システム概要調査	標準仕様との比較分析・文字同定作業	標準仕様との比較分析	
		100.00%	100.00%	100.00%	
2	標準準拠システムへ移行			移行準備	移行・運用開始
				移行準備	
				100.00%	
3					

成果	現行システムと標準仕様との比較分析を実施し、移行準備を進めた。また、ガバメントクラウド上の環境構築を一部進めた。					
R8年度に向けた課題及び改善策	令和7年度事業完了予定					
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R7	-
特記事項						

R6年度 事務事業評価シート

283 課・局・室・所(係) デジタル推進課 情報管理係 事務事業番号 299991603

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外		99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
16	住民情報系システム管理・運営事業	3	住民情報系システム整備事業						政策的
事業概要	①住民情報系通信機器更新 令和元年に更新した住民情報系FW(ファイアーウォール)が、令和7年4月に保守の限界を迎えるため令和6年度に機器を更新し、令和7年度から運用を開始する					対象	住民情報系システム		
	②地方公共団体情報システム機構負担金 自治体中間サーバ・プラットフォームの次期システム構築に係る負担金及び国の補助金					手段	システム更新・機器更新		
						意図	安定稼働		

事業期間	R6 年度	～	R7 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					②地方公共団体情報システム機構負担金	3,876千円	②地方公共団体情報システム機構負担金	4,129千円
	合計					3,876千円		4,129千円
	財源内訳/割合				②社会保障・税番号制度システム整備費	3,876千円	②社会保障・税番号制度システム整備費	4,129千円
	合計					3,876千円		4,129千円
人工数	人件費				0.50人	2,956千円		
総経費						6,832千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	①更新を実施	活動			更新を実施 更新を実施 100.00%	
2	②負担金の支払及び補助金の請求	活動			負担金・補助金 負担金の支払い・補助金の請求 100.00%	負担金・補助金
3						

成果	ファイアウォールの更新を行い、安定的な運用を図った。また、自治体中間サーバ・プラットフォームの次期システム構築に係る負担金の支払い及び国の補助金請求を行った。					
R8年度に向けた課題及び改善策	令和7年度事業完了予定					
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R7	-
特記事項						

R6年度 事務事業評価シート

284 課・局・室・所(係) デジタル推進課 情報管理係 事務事業番号 299991805

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外		99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
18	高度情報通信基盤管理・運営事業	5	ネットワーク整備事業						行政内部管理
事業概要	イントラ光ケーブルの本移設 山口合同ガスが実施するガス管敷設工事の施工にあたり、支障となる本市の イントラ光ケーブルを移設する。令和4年度に仮移設を行い、令和6年度に本 移設を行う。移設に係る費用は山口合同ガスが補償するとしており、工事の 詳細について今後、協議を進める。					対象	高度通信基盤		
						手段	高度情報通信基盤の保守、更新		
						意図	安定稼動		

事業期間	R4 年度	～	R6 年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳	工事委託料	3,985千円			工事委託料	5,478千円		
	合計	3,985千円				5,478千円		
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他	雑入金	3,985千円			雑入金	5,478千円	
一般財源								
合計		3,985千円				5,478千円		
人工数 人件費	0.11人	631千円			0.40人	2,365千円		
総経費		4,616千円				7,843千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標		R4	R5	R6	R7
1	光ケーブルの移設	活動	仮移設を実施		本移設を実施
			仮移設を実施		本移設を実施
			100.00%		100.00%
2					
3					

成果	ガス管敷設工事によるイントラ光ケーブルの本移設を行った。					
R8年度に向けた課題及び改善策	事業完了					
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R6	-
特記事項						

R6年度 事務事業評価シート

285 課・局・室・所(係) 市民課 事務事業番号 299992111

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)		
	9	施策体系外	99	施策体系外	99	施策体系外	
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング
21	戸籍・住民基本台帳等事務事業	11	戸籍システムの標準準拠システムへの移行事業		デジタル化		政策的
事業概要	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第二条第一項に規定する標準化対象事務を定める政令(令和4年政令第1号)において「戸籍」「戸籍の附票」が対象となる基幹業務システムとして規定されている。地方公共団体は令和7年度までにガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの移行を求められているため、令和7年度末までに本市の戸籍システムを標準準拠システムへ移行する。				対象	戸籍システム	
					手段	システム更新	
					意図	安定稼働	

事業期間	R6 年度	～	R7 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					システム改修委託料	2,614千円	システム改修委託料	36,464千円
							システム利用料	8,171千円
							システム保守委託料	1,745千円
							旅費	161千円
	合計						2,614千円	46,541千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他				デジタル基盤改革支援補助金	2,614千円	デジタル基盤改革支援補助金	44,635千円
	一般財源							1,906千円
合計						2,614千円	46,541千円	
人工数					0.30人	1,773千円		
総経費						4,387千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	移行設計を実施	活動			実施 実施 100.00%	-
2	移行設計、環境構築等、システム利用を実施	活動			-	実施
3						

成果	令和6年度は標準準拠システムへの移行設計を実施し、令和7年度に引き続き移行業務を実施する。					
R8年度に向けた課題及び改善策	標準準拠システム移行後の運用経費が増大する。					
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	現状維持	コスト	現状維持	⑤
特記事項	特になし					

R6年度 事務事業評価シート

286 課・局・室・所(係) 健康増進課 健康管理係 事務事業番号 299992601

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外		99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
26	病院事業会計繰出金	1	病院事業会計繰出金						政策的
事業概要	地方公営企業法に基づき、毎年度総務省より通知される「地方公営企業の繰出金について」に定められた基準に照らして、市民病院に対し適正な繰出金を支出する。					対象	市民病院		
						手段	病院事業会計へ繰出金を支出する。		
						意図	市民病院経営の健全化を促す。		

事業期間	R3以前	年度	～	R11以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
支出内訳	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)			
	病院事業負担金	310,508千円	病院事業負担金	392,752千円	病院事業負担金	397,849千円	病院事業負担金	390,773千円		
	病院事業補助金	125,162千円	病院事業補助金	130,364千円	病院事業補助金	137,793千円	病院事業補助金	132,740千円		
	合計	435,670千円	合計	523,116千円	合計	535,642千円	合計	523,513千円		
	国庫支出金									
財源内訳/割合	県支出金									
	地方債									
	その他									
	一般財源	435,670千円	一般財源	523,116千円	一般財源	535,642千円	一般財源	523,513千円		
合計	435,670千円	合計	523,116千円	合計	535,642千円	合計	523,513千円			
人工数	0.20人	1,147千円	0.15人	874千円	0.17人	1,005千円				
総経費	436,817千円	総経費	523,990千円	総経費	536,647千円					

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	基準内繰出金	活動	436,782千円	524,198千円	535,642千円	523,513千円
			435,671千円	524,198千円	535,642千円	
			100.00%	100.00%	100.00%	
2	基準外繰出金	活動				
3						

成果	山陽小野田市民病院へ繰出金を支出することで、経営の安定を図ることが出来る。				
R8年度に向けた課題及び改善策	市民病院が効率的な経営を行うよう、会議等で状況把握するように努める。				
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項	山陽小野田市民病院経営強化プランによる繰出金				

R6年度 事務事業評価シート

287

課・局・室・所(係)

公営競技事務所

事務事業番号

299993101

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外		99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
31	オートレース運営事業	1	オートレース運営事業						行政内部管理
事業概要	オートレース事業のうち、施行者の固有事務を除く、競走の実施に関する事務を包括的民間委託することにより、事業継続を図る中で、市の収益保証を確保し、累積赤字及びリース料残額の累積債務の解消を図っていくとともに令和6年度から令和9年度まで一般会計への繰出しを行う。 ※令和4年度以降については、包括的民間委託契約にミッドナイトオートレース運営事業も含める。					対象	オートレース運営事業		
						手段	包括的民間委託 ※令和4年度以降については、包括的民間委託契約にミッドナイトオートレース運営事業も含める		
						意図	開催業務を包括的民間委託することで、安定的な収益を確保する		

事業期間	R2以前	年度	～	R10以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	特会(小型)
	R4(決算額)			R5(決算額)			R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳	(通常開催)			(本場開催)			義務的経費	17,402,755千円	義務的経費	18,380,624千円
	包括的民間委託料	716,243千円		包括的民間委託料	735,762千円		開催経費	5,439,192千円	開催経費	5,871,439千円
	義務的経費	15,018,127千円		義務的経費	15,244,693千円		基金積立金	630,909千円	包括的民間委託料	830,191千円
	開催経費	4,690,026千円		開催経費	4,870,123千円		包括的民間委託料	739,947千円	基金積立金	612,557千円
	リース料	76,713千円		リース料	76,713千円		リース料	76,713千円	リース料	76,713千円
	その他	219,869千円		その他	41,097千円		一般会計繰出金	70,000千円	一般会計繰出金	70,000千円
	基金積立金	380,012千円		基金積立金	528,016千円		その他	51,027千円	その他	51,294千円
	合計		21,100,990千円			21,496,404千円			24,410,543千円	
財源内訳/割合	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他	発売収入等	21,100,990千円	発売収入等	21,496,404千円	発売収入等	24,410,543千円	発売収入等	25,892,818千円	
	一般財源									
合計		21,100,990千円			21,496,404千円			24,410,543千円		25,892,818千円
人工数	人件費	4.73人	27,117千円	4.62人	26,914千円	4.68人	27,665千円			
総経費		21,128,107千円			21,523,318千円			24,438,208千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標		R4	R5	R6	R7
1	本場開催売上収入(通常開催・重勝式/ミッドナイト開催) 【単位:千円】	14,751,981/9,870,000	13,918,031/11,625,000	13,918,031/11,625,000	13,631,455/11,865,000
		11,335,679/9,548,054	11,472,272/9,761,223	12,071,551/12,135,546	
		76.84%/96.7%	82.43%/83.67%	86.73%/104.37%	
2	実質収支改善額(2つの債務額解消額及び基金増減額) 【単位:円】	579,061,000	669,059,000	986,759,000	784,870,000
		588,665,979	381,026,761	829,872,810	
		101.70%	56.95%	84.10%	
3	一般会計への繰出し 【単位:円】	-	-	70,000,000	70,000,000
		-	-	70,000,000	
		-	-	100.00%	

成果	本場開催売上収入は、ミッドナイト開催の売上収入の続伸により前年度と比較して増額となったが目標額に達しなかった。また、施設改修等整備事業のための施設改善基金を積み上げることができたものの、実質収支改善額は目標額を下回る結果となった。(開催日数 令和3年度 通常52日、ミッド60日 令和4年度 通常58日、ミッド77日、令和5年度 通常57日、ミッド85日、令和6年度 通常63日、ミッド82日)					
R8年度に向けた課題及び改善策	包括的民間委託契約による収益保証額は概ね確保できているが、安定的な市の収益保証を確保するためには、ミッドナイト開催を中心とした本場開催売上収入の更なる向上が不可欠なため、日程調整を含め、開催日数についても、業界内での調整などにより、収益を確保できる範囲で拡大を検討する。また、重勝式(当たるんです)については、広告連携などにより、認知度を高め、売上の向上を図る必要がある。					
目標達成度	B	R8年度に向けた方向性				
		成果	拡充	コスト	現状維持	②
特記事項	令和4年度以降については、包括的民間委託契約にミッドナイトオートレース運営事業も含める。					

R6年度 事務事業評価シート

288

課・局・室・所(係)

公営競技事務所

事務事業番号

299993103

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)		
	9	施策体系外	99	施策体系外	99	施策体系外	
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング
31	オートレース運営事業	3	山陽オートレース場施設整備事業				政策的
事業概要	○鉄筋コンクリート造 ○一部鉄骨構造5階地下1階 ○延床面積14,390㎡ ○基本構想・基本計画に基づき、新築・減築に向けた基本設計・実施設計を令和2年度中の完成を目指していたが、詳細設計を終えることができなかった。したがって、施設改修中における施設の使い方や営業方法をなど、管理地区を含めた全体的な施設整備計画の見直しを行う。				対象	山陽オートレース場スタンド棟等	
					手段	耐震工事、改修及び解体・新設	
					意図	関係法令等に基づいて施設の耐震、改修及び新設を図る	

事業期間	R2以前	年度	～	R10以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	特会(小型)
R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)				
支出内訳							調査委託料	23,100千円		
	合計							23,100千円		
財源内訳 / 割合	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他						施設改善基金	23,100千円		
	一般財源									
合計								23,100千円		
人工数 人件費	0.97人	5,551千円		1.07人	6,233千円		1.27人	7,507千円		
総経費		5,551千円			6,233千円			30,607千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標		R4	R5	R6	R7
1	～R2:基本設計・実施設計、不用品処分、R3グリーンハウス、補助スタンド解体、R4:西スタンド4階改修、R5:仮設審判台新設	0	0	—	—
		0	0	0	
		0.00%	0.00%	0.00%	
2	山陽小型自動車競走場施設調査及び基本構想策定業務	—	—	25,300,000	—
		—	—	23,100,000	
		—	—	91.30%	
3					

成果	以前にスタンド棟等整備事業の基本構想策定を経て基本設計・実施設計に着手したが、設計業務は完成に至らなかった。しかし管理地区の施設も含め、全体の改修計画の再考が必要となったため、今後のオートレース場の運営規模に見合った理想的な施設となるよう既存の基本構想も参考にし、新たな見直しを行うため、関連した高度な専門的知識と経験、ノウハウを有する民間事業者へ業務を一括委託し、施設調査及び基本構想を策定した。					
R8年度に向けた課題及び改善策	現在の社会情勢はもとより、今後の入場者数等を十分に加味し、運営規模に見合った理想的な施設となるよう、既存の基本構想及び令和6年度に策定した基本構想を基に今後の施設整備の方向性を決定する。					
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	拡充	コスト	拡大	①
特記事項						

R6年度 事務事業評価シート

289 課・局・室・所(係) 教育総務課 総務係 事務事業番号 299993804

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外		99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
38	教育委員会事業	4	公用車更新事業						行政内部管理
事業概要	教育委員会事務局でリース契約し管理している公用車4台に、故障等の不具合等、安全性に不安がある車両は、新規更新リース等の対応を行う。					対象	安全性に不安のある公用車		
						手段	新規更新リース契約を締結する		
						意図	交通安全の確保		

事業期間	R2以前	年度	～	R10以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
R4(決算額)		R5(決算額)				R6(決算額)		R7(予算額)		
支出内訳				保険料	13千円	保険料	9千円			
				機械器具借上料	140千円	機械器具借上料	150千円			
	合計				153千円		159千円			
財源内訳 / 割合	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他									
	一般財源				153千円		159千円			
合計				153千円		159千円				
人工数	人	件	費		0.25人	1,456千円	0.10人	591千円		
総経費					1,609千円		750千円			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	公用車(新規更新リース)	活動		2台	1台	
				2台	1台	
				100.00%	100.00%	
2						
3						

成果	令和6年度中にリース期間が満了する公用車1台について、更新することとし、新たに契約を締結した。これにより、業務効率の水準維持が図られた。				
R8年度に向けた課題及び改善策	今後も必要な公用車の整備充足に努める。				
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

R6年度 事務事業評価シート

290 課・局・室・所(係) 議会事務局 庶務調査係 事務事業番号 299994104

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外	99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
41	議員活動支援事業	4	議長会等参画事務事業(臨時)				政策的	
事業概要	市議会議長で構成する全国市議会議長会基地協議会に加盟し、相互間の連絡、共通する問題協議及び処理を行う。また、リーダーサイト及び通信傍受施設の所在する市町村の議会議長で構成する防衛省全国情報施設協議会に加盟し、防衛関係補助金及び交付金等の調査・研究並びにその具体的方策を強力に推進する。				対象	全国市議会議長会基地協議会、防衛省全国情報施設協議会		
					手段	会議、活動等への参加		
					意図	各市の共通する問題等を協議し、必要があれば共同して国等に対し要望活動を行う		

事業期間	R6 年度	～	R11以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					費用弁償	70千円		
					普通旅費	86千円		
					諸会議負担金	14千円		
					基地協議会負担金	30千円		
	合計					200千円		
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源					200千円		
合計					200千円			
人工数 人件費								
総経費						200千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	会議・要望活動等への参加回数	活動			2回 2回 100.00%	
2	成果については数値化困難					
3						

成果	市議会議長で構成する全国市議会議長会基地協議会に加盟し、会議に出席した。				
R8年度に向けた課題及び改善策	各市の共通する問題等を協議し、必要があれば共同して国等に対し要望活動を行っていく。				
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

R6年度 事務事業評価シート

291 課・局・室・所(係) 議会事務局 庶務調査係 事務事業番号 299994105

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外	99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
41	議員活動支援事業	5	議員活動支援事務事業(臨時)				政策的	
事業概要	議員提出議案、意見書の作成支援や各種調査、研究に関する情報や資料の提出等議員の活動を支援する。				対象	議員		
					手段	議員研修会の開催		
					意図	調査研究活動を支援し、議案の審査、議員提出議案の作成に役立てる		

事業期間	R6 年度	～	R11以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					講師謝礼	300千円	講師謝礼	300千円
	合計					300千円		300千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源					300千円		300千円
合計					300千円		300千円	
人工数	人件費							
総経費						300千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	議員研修会開催回数	活動			2回	
					2回	
					100.00%	
2	成果については数値化困難	成果				
3						

成果	議会アドバイザー2人を1回ずつ招き、議員研修会を2回開催した。				
R8年度に向けた課題及び改善策	引き続き研修会を開催する。				
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

R6年度 事務事業評価シート

292

課・局・室・所(係)

子育て支援課

事務事業番号

299994801

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外		99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
48	児童福祉施設等災害復旧事業	1	児童福祉施設等災害復旧事業(補助)		2-(1)			政策的	
事業概要	令和5年6月・7月の大雨により被災したねたろう保育園を復旧する。 補助対象箇所は、一時預かり室、乳児室、ほふく室及び1歳児保育室の床暖房交換とそれに伴う床の張り替え、乳児室、ほふく室のたたみ交換、遊戯室への出入口の建具不具合調整に伴う床の補修、浸水した各部屋の巾木の交換を行う。					対象	公設の保育所		
						手段	復旧工事		
						意図	適切な保育の提供		

事業期間	R5 年度	~	R6 年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳			工事請負費	2,900千円	工事請負費	2,921千円		
	合計			2,900千円		2,921千円		
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金				3/4	1,362千円		
	地方債		100%	300千円	100%	400千円		
	その他				損害共済金	1,106千円		
	一般財源			2,600千円		53千円		
合計				2,900千円		2,921千円		
人工数 人件費			0.10人	583千円	0.14人	828千円		
総経費				3,483千円		3,749千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	復旧工事の完成	成果			完成	
2						
3						

成果	令和6年度完了					
R8年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R6	-
特記事項						

R6年度 事務事業評価シート

293

課・局・室・所(係)

子育て支援課

事務事業番号

299994802

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外	99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
48	児童福祉施設等災害復旧事業	2	児童福祉施設等災害復旧事業(単独)	2-(1)			政策的	
事業概要	令和5年6月・7月の大雨により被災したねたろう保育園を復旧する。 床上浸水した各部屋(育児相談室、事務室、医務室、廊下①、遊戯室、2歳児保育室、4歳児保育室、廊下②)の床の張り替えを行う。				対象	公設の保育所		
					手段	復旧工事		
					意図	安全な保育の提供		

事業期間	R5 年度	~	R6 年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳			工事請負費	9,100千円	工事請負費	17,837千円		
	合計			9,100千円		17,837千円		
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他				損害共済金	8,556千円		
	一般財源			9,100千円		9,281千円		
合計			9,100千円		17,837千円			
人工数 人件費			0.10人	583千円	0.23人	1,360千円		
総経費			9,683千円		19,197千円			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	復旧工事の完成	成果			完成	
2						
3						

成果	令和6年度完了					
R8年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R6	-
特記事項						

R6年度 事務事業評価シート

294 課・局・室・所(係) 子育て支援課 事務事業番号 299995001

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外	99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
50	児童福祉施設等災害対策事業	1	児童福祉施設等災害対策事業	1-(2)			政策的	
事業概要	令和5年6月・7月の大雨により被災したねたろう保育園について、浸水対策を講じるもの。 令和7年の梅雨時期に根本的な対策ができるよう事業を進めていく。令和6年度上半期中に浸水被害の調査、浸水対策工法の検討、浸水対策設計を行い、その後浸水対策工事を施工する。 令和6年の梅雨時期については、土のうによる簡易的な対策を講じる。				対象	公設の保育所		
					手段	浸水対策工事		
					意図	安全な保育の提供		

事業期間	R6 年度	～	R7 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					工事請負費	14,200千円	工事請負費	30,868千円
					調査設計委託料	3,080千円		
					園用器具費	395千円		
					消耗品費	11千円		
	合計						17,686千円	30,868千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債				100%	17,200千円	100%	30,800千円
	その他							
	一般財源					486千円		68千円
合計						17,686千円	30,868千円	
人工数 人件費					0.32人	1,892千円		
総経費						19,578千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	復旧工事の完成	成果			着手 着手 100.00%	完成
2						
3						

成果	令和7年度の梅雨入り前に完成を目標に、事業に着手する。令和6年度については、調査設計を経て、工事に着手した。					
R8年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R7	-
特記事項						

R6年度 事務事業評価シート

295 課・局・室・所(係) 環境課 環境保全係 事務事業番号 299999903

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	9	施策体系外	99	施策体系外	99	施策体系外		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
99	PCB調査・処分事業	3	PCB調査・処分事業				政策的	
事業概要	山陽中継所に保管されている低濃度PCB含有変圧器及び他施設の低濃度PCB含有の可能性が高いコンデンサを適正に処理する。				対象	低濃度PCB含有器機		
					手段	処理委託		
					意図	PCB特別措置法により処分が義務付けられている		

事業期間	R6 年度	～	R6 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					PCB処理委託料	1,240千円	PCB等処理委託料	8,470千円
					PCB収集運搬費	462千円	高濃度PCB収集運搬費	2,645千円
							高濃度PCB処理委託料	308千円
	合計					1,702千円		11,423千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源					1,702千円		11,423千円
合計					1,702千円		11,423千円	
人工数 人件費					0.05人	296千円		
総経費						1,998千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標		R4	R5	R6	R7
1	処分			実施 完了 100.00%	実施
2					
3					

成果	令和6年度、変圧器2基、コンデンサ28基処分					
R8年度に向けた課題及び改善策	7年度も高濃度PCB含有物が現存するので処分を進める。					
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R6	-
特記事項						